

令和2年12月18日作成

算定ルールに基づくコンピュータチェック
ファイル仕様書
(歯科)

令和2年12月版

編集 国民健康保険中央会

目次

第1章 ファイル概説

- 1 ダウンロードファイル（算定ルールに基づくコンピュータチェック）について・ 2
- 2 算定ルールに基づくコンピュータチェックの構成等
 - (1)構成イメージ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
 - (2)項目説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

第2章 ファイル仕様

- 1 記録形式・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 2 ファイル構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 3 レコード形式・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 4 内容を表現する文字の符号・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 5 データレコードの情報表記仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

第1章 ファイル概説

- 1 ダウンロードファイル（算定ルールに基づくコンピュータチェック）について
歯科に係る算定ルールに基づくコンピュータチェック対象事例を、1つのファイルに記録する。
- 2 算定ルールに基づくコンピュータチェック（歯科）の構成等
 - (1) 構成イメージ
構成イメージを下図1に示す。

変更 区分	マスター コード	名称	包括	被包括	背反_ 同時	背反_ 日	背反_ 週	背反_ 月	回数_ 日	回数_ 週	回数_ 月	回数_ その他	公表年 月日	変更年 月日	廃止年 月日
----------	-------------	----	----	-----	-----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	------------	-----------	-----------	-----------

図1 算定ルールに基づくコンピュータチェック（歯科）の構成イメージ

- (2) コンピュータチェック対象事例の項目説明
 - ア マスターコード
レセプト電算処理のマスターコードを表す。
 - イ 名称
レセプト電算処理のマスターコードに対応する名称を表す。
 - ウ 包括
他の診療行為を包括する診療行為を表す。
 - エ 被包括
他の診療行為に包括される診療行為を表す。
 - オ 背反_同時
他の診療行為と同時及び、同時同一部位に併算定が出来ない診療行為を表す。
 - カ 背反_日
他の診療行為と同日に併算定が出来ない診療行為を表す。
 - キ 背反_週
他の診療行為と同一週に併算定が出来ない診療行為を表す。
 - ク 背反_月
他の診療行為と同月に併算定が出来ない診療行為を表す。
 - ケ 回数_日
日単位で算定回数が明記されている診療行為を表す。
 - コ 回数_週
週単位で算定回数が明記されている診療行為を表す。
 - サ 回数_月
月単位で算定回数が明記されている診療行為を表す。
 - シ 回数_その他
日・週・月以外の単位で算定回数が明記されている診療行為を表す。
 - ス 公表年月日
当該事例の公表年月日を表す。
 - セ 変更年月日
当該事例の変更年月日を表す。

ソ 廃止年月日

当該事例の廃止年月日を表す。

第2章 ファイル仕様

1 記録形式

CSV形式とする。

2 ファイル構成

(1) ファイル名を“kokuho_santeirule_shika”とし、拡張子を“csv”とする。

(2) ファイルを以下の2種類のレコードで構成する。

- ・ ヘッダーレコード

ファイルの先頭（第1レコード）に作成し、各項目の項目名を記録する。

- ・ データレコード

ファイルの第2レコード以降に作成し、コンピュータチェック対象事例のデータを記録する。

3 レコード形式

(1) レコード形式は可変長レコードとし、各レコードの末尾には改行コードを入れる。

(2) レコード内の各項目間は、カンマ「,」で区切る。

(3) 各項目の値は、モード（「漢字」、「英数」及び「数字」）にかかわらず、引用符「”」（ダブルクォーテーション）を前後に付す。

4 内容を表現する文字の符号

内容を記録する文字の符号は、シフトJISによるものとする。

ただし、診療報酬点数表の告示名等を引用しているため、以下の機種依存文字を含む場合がある。

- ・ ローマ数字（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ 等）

5 ヘッダー及び、データレコードの情報表記仕様

項番	項目名	形式			内容
		モード	最大バイト	項目形式	
1	変更区分	数字	1	固定	1 レコードの移動状況を表す。 0：異動なし 3：新規 5：変更 9：廃止
2	マスターコード	英数	14	可変	1 レセプト電算処理のマスターコードを表す。 2 厚生労働大臣が定めるオンライン又は光ディスク等による請求に係る診療(調剤)行為コード、医薬品コード及び特定器材コード等を表す。 3 当該項目の値は省略しない。 4 別に変更するまでの間、モードを「数字」、最大バイトを「9」、項目形式を「固定」とする。 5 当該項目を第1ソートキーとする。
3	名称	漢字	300	可変	1 項番1のマスターコードに対応する名称を表す。 2 当該項目の値は省略しない。 3 最大150文字まで設定する。
4	包括	数字	1	固定	1 包括チェックを表す。 0：対象外 1：対象
5	被包括	数字	1	固定	1 被包括チェックを表す。 0：対象外 1：対象
6	背反_同時	数字	1	固定	1 背反_同時チェックを表す。 0：対象外 1：対象
7	背反_日	数字	1	固定	1 背反_日チェックを表す。 0：対象外 1：対象
8	背反_週	数字	1	固定	1 背反_週チェックを表す。 0：対象外 1：対象
9	背反_月	数字	1	固定	1 背反_月チェックを表す。 0：対象外 1：対象

項番	項目名	形式			内容
		モード	最大 バイト	項目 形式	
10	回数_日	数字	3	可変	1 回数_日チェックを表す。 0 : 対象外 1 以上 : 算定できる日あたりの上限回数 (※)
11	回数_週	数字	3	可変	1 回数_週チェックを表す。 0 : 対象外 1 以上 : 算定できる週あたりの上限回数 (※)
12	回数_月	数字	3	可変	1 回数_月チェックを表す。 0 : 対象外 1 以上 : 算定できる月あたりの上限回数 (※)
13	回数_その他	数字	3	可変	1 回数_その他チェックを表す。 0 : 対象外 1 以上 : 算定できるその他あたりの上限回数 (※)
14	公表年月日	数字	8	固定	1 当該事例の公表年月日を YYYYMMDD 形式で表す。
15	変更年月日	数字	8	固定	1 当該事例の公開年月日を YYYYMMDD 形式で表す。 2 変更診療行為でない場合は「99999999」とする。
16	廃止年月日	数字	8	固定	1 当該事例の公開年月日を YYYYMMDD 形式で表す。 2 変更診療行為でない場合は「99999999」とする。

※例外条件が存在する事例あり。